

令和7年度 今治市営スポーツパーク 指定管理者モニタリング結果

施設名	今治市営スポーツパーク
所在地	今治市高橋ふれあいの丘 1 番地 2
指定管理者	名 称 特定非営利活動法人 今治しまなみスポーツクラブ 代表者 二宮 芳雄 所在地 今治市松本町一丁目1番地9
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握しました。 その後、指定管理業務の課題ごとに、指定管理者による自己評価及び市による評価結果を取りまとめました。
担当部課 (問合せ先)	今治市 総合政策部 交流振興局 スポーツ振興課 T E L : 0 8 9 8 - 3 6 - 1 6 0 4 E - mail : sports@imabari-city.jp

評価内容

課題	指定管理者自己評価		市による評価	
総則	B	今治市体育施設の設置目的「市民の健康の増進とスポーツによる明朗、健全な精神を育成すること」を実現するために、基本理念を以下のとおり定め、全職員が協力して運営に取り組んでいます。	B	施設の管理運営の基本方針を掲げ、関係条例・規則に則り、仕様書に沿った管理運営が行われています。
利用状況	B	定期利用や各種大会の開催により利用者数が増加し、計画を上回る結果となりました。今後は、平日昼間の空き時間帯の利用促進に向け、施設の空き状況などの情報発信をホームページやSNSで継続できるように、運用方法を検討してまいります。	B	利用者数が年々増加していることは、施設が提供する環境やサービスが確かな価値を生み出している証左です。新たな利用者層の掘り起こしに取り組み、より多くの市民にスポーツの魅力と施設の利便性を実感していただけるよう、積極的な運営を進めてください。
事業収支	B	利用者数の増加に伴い、収入・支出とも前年度を上回りましたが、単年度収支は黒字を確保することができました。今後も安定した運営を維持しつつ、さらなる利用拡大に向けた取組を進めてまいります。	B	収支は健全に保たれており、望ましい運営状況と評価できます。今後も事業を持続的に進めるため、新たな財源の確保に向けた取組を進めてください。また、得られた収益は利用者サービスや地域への還元につながるよう、効果的に活用されることを期待します。
管理運営体制	B	管理運営業務に必要な体制を確保するため、業務内容に応じた適正な人員配置を行いました。また、研修や講習を通じて職員のスキル向上を図り、課題の明確化と改善策の実施により、管理面の意識を高めることができました。	B	確かな管理運営体制のもと、利用者が安全かつ快適に施設を利用できる環境が着実に整えられています。こうした取り組みは、施設の信頼性向上に大きく寄与するものです。今後も現在の体制を維持しつつ、研鑽を重ねてください。
管理運営業務	B	利用者が安心して快適に利用できるよう、施設・設備の巡回点検と必要な整備を行いました。あわせて、コート整備やトイレ・施設内清掃を重点的に実施し、良好な環境の維持に努めました。	A	利用者の視点を重んじた運営が実践されており、コート整備やトイレ清掃など管理運営における重要なポイントが丁寧に行われています。現状にとどまることなく、より良いスポーツ環境の提供に向けて、引き続き改善を進めてください。
利用業務	B	施設使用許可については、公平性と透明性を確保した上で適切に対応できました。定期利用や大会開催により利用者は増加傾向にあるため、今後は状況を見ながらイベントや合宿の誘致、利用促進策を進め、空き時間帯の有効活用に向けたPRIにも取り組みます。	B	施設の使用許可について、公平性と透明性を保ちながら適切に対応できている点は高く評価されます。今後も利用者にとって身近で利用しやすい施設となるよう、引き続き開かれた運営に努めてください。

その他業務	B	事故や災害が発生した際には、各施設担当が状況を把握し、迅速かつ適切に対応できるよう検討を進めました。今後も日々体制をブラッシュアップし、関係機関との連携を強めながら、確実な対応ができるよう取り組んでまいります。	B	事故や災害時には、各施設担当が状況を的確に把握するため、迅速で適切な対応を平時から検討している点を高く評価します。今後も職員一人ひとりが危機管理意識を持ち、利用者の声にも丁寧に耳を傾けながら、信頼される施設づくりに取り組んでください。
課題	指定管理者自己評価		市による評価	
修繕業務	B	各施設を巡回し、日常的に適切な保守点検を行い、修繕が必要な箇所には随時対応しました。また、利用者の要望や安全性向上に関わる箇所については、優先的に修繕を実施しました。日常点検では把握しきれない不具合が発生することもあります。早期対応に努め、快適に利用できる環境を維持しています。	A	市と連携した迅速な修繕対応は高く評価できます。日常点検で不具合を早期に発見し修繕することは、費用面・利便性の両面で効果が大きい取組です。比較的新しい施設であっても、日々の業務の中で変化や異常がないかを確認し、引き続き適切な管理をお願いします。
備品管理業務	B	施設利用者から要望に対応し、備品の買替をしました。また、老朽化した備品を使用頻度に応じて更新しました。	B	利用者の要望が直接届くことを意識し、利用者の声に耳を傾け、競技レベルやルール改正に対応した更新に努めてください。
行政財産の目的外使用許可手続業務	B	自販機の入替及び新規設置については、大規模災害が発生した際に飲料水を無償で提供する災害対応型・省エネ型自動販売機の設置を推奨しました。	B	災害への備えを多面的に進めている点は評価できます。今後も施設の目的を損なわない適切な運営を継続し、事業収入の拡大に向けて広告事業など新たな取り組みも検討してください。
自主事業	B	アスリートとの交流機会を設けることで、施設・アスリート・地域それぞれに良い効果が得られました。地元の競技団体や企業チームとも連携し、競技の普及にも取り組んでいます。今後は、施設のさらなる活用と地域のニーズに応えるため、新たな事業にも力を入れていきます。	B	アスリートとの交流や地元団体・企業チームとの連携により、施設・競技・地域それぞれに良い効果を生み出している点は大きな成果です。今後も実施効果を検証しつつ、活動の幅を広げ、より積極的な取り組みを進めてください。
地域団体との連携	B	地域団体と連携し、子どもたちに体験の場やプロスポーツに触れる機会をつくりました。子どもたちの表情や感想から、地域とのつながりの大切さを改めて感じています。今後も連携体制を活かし、タイミングが合えばより多くの団体と協力して活動を広げていきたいと考えています。	A	地域団体との連携をさらに強めるとともに、外部団体との情報交換も積極的に進めてください。スポーツのきっかけづくりや青少年の健全育成に向けた今後の取り組みに期待しています。
利用者アンケート	B	全体として満足度の高いご意見が多く寄せられましたが、改善に向けた声も伺うことができました。いただいたご意見は他の体育施設の担当者とも共有し、横展開しながら改善を進めています。今後も利用者の声を大切に、安心して利用できる施設づくりに努めていきます。	B	アンケートには利用者の潜在的な意見が多く含まれており、実施方法や項目を見直しながらニーズを的確に把握することが重要です。良い意見は職員の励みとなり、厳しい意見は改善につながります。内容を工夫しつつ、より良い施設運営に役立ててください。
事故・苦情	B	事故や苦情が発生した際には迅速に対応し、再発防止策も検討しました。点検やメンテナンスを強化したことで、故障やその兆候を早期に発見し対応できています。今後も事故を未然に防げるよう取り組んでいきます。	A	事故や苦情の内容と対応状況が職員間で共有され、市への報告も迅速に行われている点は評価できます。対応が難しい事例もありますが、今後も市と協議を重ねながら、適切な対応に努めてください。
指定管理者の経営状態			会計事務所による監査が毎年実施されており、適正に会計処理がなされています。	

総 合 コ メ ン ト（市）

市との連携もスムーズで、大きなトラブルもなく、対応が難しい事例にも適切に対処していただいています。近年は、パリ五輪での日本選手の活躍や地域スポーツの盛り上がりなど、全国的にスポーツへの関心が高まっています。令和7年度は「誰もがスポーツをいつでもどこでも楽しめる環境づくり」が一層求められる中、スポーツ施設の役割はますます重要になっています。利用者のニーズも多様化しており、現場での対応に苦慮する場面もあると思いますが、引き続き安全を第一に、安心してスポーツに親しめる環境づくりをお願いします。

また、全国各地で災害が頻発していることから、スポーツ施設においても平時から備えを進めることが不可欠です。研修や訓練を通じて職員一人ひとりの防災意識を高め、対応力の向上に努めてください。

これまで他の体育施設で培ったノウハウも活かしながら、スポーツパークを最大限に活用し、より積極的で工夫を凝らした取り組みを期待しています。

指定管理者選定審議会による総合評価

B

市と連携を図り、業務仕様書に基づいた適正かつ効率的な管理運営が行われており、事業収支についても健全な状況が維持されていることは評価できます。

また、利用者の視点に立った施設運営に努めるとともに、利用者ニーズにも概ね適切に対応しており、良好な環境づくりが推進されています。

今後も、より一層連携を深めながら、安全管理を最優先とした施設運営を継続するとともに、多様化する利用者ニーズを的確に把握し、サービスのさらなる向上と施設の有効活用に向けた積極的な取り組みを期待します。